



川崎から葉山へ

私は、川崎市にある「味の素」の社宅で、父・勝雄、母・芳子を両親に、長女として生まれました。

その後弟が誕生し、4人家族となりました。

母の強い願いから、8歳の時に葉山町の葉桜団地に転居し、葉山小の2年生、山道を歩き、バス通学となり、毎日がたくたでした。

5年生の時、長柄小が出来ましたが、やっぱり山坂で、おかげさまで丈夫な身体になりました。

働き者の母

働き者の母は、泣いている私をおぶいながら家事をこなし、膝の中であやしめながら、内職を人の何倍もこなしていました。

のちに、母から「美樹を持ち家から学校に通わせたいから頑張ったのよ」と聞かされ、感謝で胸がいっぱいになったことを思い出します。

しかし、今でも働いている母の姿を見ると、母は、根っからの働き者だと思っています。



葉山大好き少女に

葉桜団地に転居し、川崎市とは違う環境で、周辺の山林で遊ぶことが大好きな少女になりました。

長柄小学校に通学することによって、身体も丈夫になり、中学校時代はソフトボールに、高校時代はバトミントンに熱中し、十代をスポーツで満喫しました。

結婚後、数年葉山を離れましたが、子育てのため、大好きな葉山に戻ってきました。

働き者の父に反発

父も朝早くから、夜遅くまで働いていました。

私は、お父さんも一生懸命働いてすごいなと、子ども心に思っていました。

しかし、お父さんが家にいないのは、共産党や労働組合の仕事だということを、大人になって知りました。

母からは、共産党員だから出世はしない、給料は上がらないと聞かされ、父の活動には共感できませんでした。



私は世界でたった一人の母が大好き。そんな母の自慢話。

・頑張りやさんな所。人一倍一生懸命。体が動かなくなるくらい疲れちゃうこともあるけど、それはきっと努力の証。

・困っている人と一緒になって考え、支え、助けてくれる所。

私にとっては友達みたいな存在だけど、何よりも頼もしくて、何よりも素敵な母を応援しています。

窪田 あかり (長女)

くぼた みき

政治を

変えなくちゃ!

子育てをしながら、食の安全や命の大切さ、周辺の環境が気になり始め、政治の矛盾を感じるようになってきました。

いつしか、共感できなかった父の活動が身近に感じるようになってきました。

12年前、父が町会議員選挙に共産党公認で立候補し、当選することができました。

反発をしたことがあるけど、信頼している父の選挙、子育て仲間やランチ仲間をさそって一生懸命応援しました。もちろん

母も一緒に。

選挙で多くの人たちとの素敵な出会いがあり、私も社会を変えするために働きたいと、日本共産党に入りました。

お年寄りの

笑顔が大好き

母は働くために、幼少の私を山梨県の祖父母に預けました。たんぼ、畑、井戸、小川、小さな虫たち、米屋家業の配達など、祖父母と暮らした思い出が、私が介護職を選んだ原点となって働きながら、二級ヘルパー、介護福祉士の資格を取りました。

私は、離婚当初、生活を支えるため、パン屋さんと介護施設と掛け持ちで働きました。

「汚い、きつい、給料安い」と言われる介護職です。毎日が必死の連続でしたが、お年寄りの笑顔は、明日に働く元気を与えてくれました。

私は、その笑顔が大好きです。

まちづくりに

貢献したい

日本共産党二議席の活動は、住民の福祉、教育、くらし、環境、まちづくりにとって欠かすことができません。

まさに、町民の宝といえます。

父の跡に議員をとの要請があった時、びっくりし、悩みもしましたが、若い力と、介護福祉士の経験を生かした力で、まちづくりに貢献していきたいと決意しました。

病氣もせず、元気に育った三人の子ども、特に受験を控えている二人の娘、そして父と母、家族全員の励ましは、心強い応援団になっています。

みなさんのご支援を心からお願いいたします。



絵 窪田あかり

笑顔が私の宝物

食事が取れなくなると他施設でショートステイの受け入れを断られたAさん。少しでも食べられるように職場のスタッフと取り組みました。

Aさんは少しずつ回復され、時折笑顔も見せてくれるようになりました。

笑顔もあって、元気にがんばれます。Aさんに「ありがとう」です。

利用者さんの笑顔は私の宝物です。



みなさんのご支援を心からお願いいたします

一生懸命

がんばります

くぼた みきの

お約束



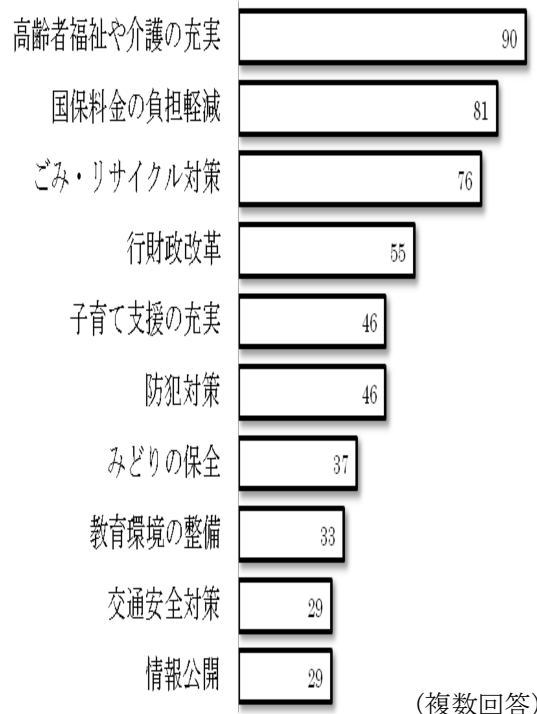
3つの **ゼロ** をめざして

- 特別養護老人ホームを増設し、待機者をゼロに
- 所得制限をなくし、中学校卒業までの小児医療費をゼロに
- 保育園の待機児童をゼロに

町民アンケートの結果 みなさんからたくさん の要望が

ベスト
10

葉山町に優先的に 取り組んでほしい施策（中間報告）



緑と住環境の保全を すすめます

- ごみゼロを目指し、分別・収集による資源化・減量化を推進します。
- 上山口の広大な土地（ダイワハウス工業所有）は、国・県と協議し、公有化して保全をはかります。

町民参加で まちづくりをすすめます

- コミュニティバスの導入、ふれあいパスカード購入助成など実現を求めます。
- 自動車専用道路としての役割が基本的に終了した、逗葉新道の無料化を推進します。
- 公共下水道事業の見直しをすすめ、下水道事業団任せによる無駄を是正させます。

福祉・教育・暮らしの充実を すすめます

- 国民健康保険料の年間二万円の引き下げを実現します。
- 介護保険料・利用料の減免、高齢者・障がい者医療負担の軽減をはかります。
- 中学校給食の実施。就学援助金の拡充、奨学金制度を復活させます。
- 公立学校の全教室にエアコンを設置させます。
- 公立学校のトイレの改修をすすめます。

町の経済の活性化を すすめます

- リフォーム助成事業等の拡充をすすめ、耐震補強工事助成制度を復活させます。
- 最低制限価格を導入し、公契約条例制を目指します。
- 地産・地消を推進し、地場産業の振興をはかります。

介護福祉士の経験生かし

介護・福祉の充実

- ◎紙おむつを、介護度に関係なく、必要な方に支給させます。
- ◎葬祭や事故など、一時的に介護できない時利用できる、緊急一時入所制度の実施を求めます。



私たちの身近で働く、くぼたさん。母も介護でお世話になっています。誰もが平和で穏やかに暮らせる葉山町になってほしいです。
窪田さんなら町民の立場に立って活躍してくれること請け合いです。私たちも心から応援しています。

木古庭在住 小沢 宏・明子

日本共産党の
2議席で

みなさんと力合わせ実現しました

一般質問

町長交渉

議員提案

共産党議員団の 主な実績

- ☆通学費補助の対象をすべての公立学校に拡大。
- ☆公共下水道を見直し、下水道事業のムダを削減。
- ☆建築物の高さ制限、地下室マンション規制の条例化。
- ☆国・県の押し付けた遊歩道に反対し、漁村の船揚げ場に変更させました。
- ☆議会の委員会、全員協議会が傍聴出来るようになりました。
- ☆情報公開条例を改正し、一層の充実を図りました。

町政をリードしてきた 日本共産党の2議席

たしかな力

日本共産党議員団は、議案提案権のある2議席を力に、町政の監視役として、また町民要求実現のため、40件の議員提案を行い、14件実現するなど、多くの成果を上げてきました。

引き続き2人の議員団実現へみなさんのお力添えをお願いいたします。

☆小児医療費助成 小学校1年生まで拡大

共産党議員団は、年齢拡大や、所得制限撤廃に向けて、度々議会でも取り上げ、15年度に他会派の協力も得て、4歳児までの無料化を求める条例案を共同提案した結果、「就学時前まで」引き上げられ、16年度に「7歳未満」に、22年度10月から小学校1

年まで拡大することが出
来ました。
今後、箱根町のように
中学校卒業まで対象を拡
大するよう求めます。

☆子宮頸がん予防接種助成を実現

子宮頸がんワクチンは、中学生以下の子どもに接種することで、がん予防に大きな効果が期待できます。

また、ヒブワクチン
や肺炎球菌ワクチン接
種の補助も実施予定で
す。

共産党議員団は、議会でも取り上げ、町独自の補助制度を強く求め、22年度の補正予算で、中学3年生を対象に実施すると同時に、今後も継続することが決まりました。

☆住宅リフォーム資金助成制度の創設

長引く不況のもと、地域経済活性化に効果がある「住宅リフォーム資金助成制度」の実施について、共産党は、何度も議会でも取り上げ、建設組合のみなさんと町長交渉も行った結果、神奈川県で初めて、21年度から地元業者に発注した場合の補助制度が創設されました(20万円以上のリフォーム工事について5%、上限5万円)。21年度は17件、22年度は12月時点で24件、2年間の工事総

額は約2500万円。地域経済の活性化にもつながりつつあります。

引き続き、補助の増額と対象工事の拡大を求め、町民からも地元業者からも喜ばれ、町の経済活性化に役立つより効果の高い制度にしていきます。

☆公立学校のトイレの改修

学校トイレの「くさい、汚い、暗い」を解消するため、学校トイレをドライ方式に改修するよう要求し、上山口小、葉山小の校舎、南郷中の体育館が改修され、洋式便器も導入されました。

今後、すべての
学校トイレを
改修するよう求
めていきます。



改修後の上山口小トイレ
児童は大喜びです。



くぼたみきさんの活躍に期待します

鯨岡聰・葉子 (下山口)
清田フジ子 (上山口)
桜木美代子 (上山口)
塩野 周子 (上山口)
高橋 信男 (神奈川土建 鎌倉・逗子・葉山支部 常任執行委員)
高橋 幸子 (下山口)
富塚 昇 (横須賀民主商工会会長・上山口)
堤 浩一郎 (弁護士・長柄)
長谷川幸生 (中央大学名誉教授)
志位 和夫 (党委員長・衆議院議員)
かもい洋子 (平和ですみよい)

神奈川民主県政をつくる会代表委員)



国の介護保険制度は、平成24年より、年収200万円以上の人で利用料が1割から2割にアップすることが答申されました。これでは、多くの人が利用できなくなります。現在の運営が、市町村に委託されており、町行政の在り方が大切です。介護福祉士として経験を積んできた、くぼたみきさんは、介護・福祉分野での活躍に期待しています。

医師 平野 恵造



日頃から、皆様方のご支援に感謝しております。
初当選以来3期12年間、2名の議員団の力で、皆様のご要望を実現するために全力を尽くしてきましたが、この度、娘の窪田美樹へバトンタッチすること致しました。美樹は、介護施設で働き弱い人の立場を肌で感じています。だからこそ、町民のみなさんが安心して暮らせる葉山にするため、全力を挙げて働くことが出来ると思います。
これまでに倍する皆様のお力添えをよろしくお願い致します。

町会議員 阿部 勝雄

アンケートへの「協力

ありがとうございました

私どもが実施したアンケートに、多くの方からご協力いただき、ありがとうございました。
「自営業で収入ダウン」「施設の支払いが負担」「奨学金を再開して」など切実な生活実態、カーブミラーの設置や狭あい道路対策などなど、具体的提案やご意見、日本共産党への叱咤・激励などたくさん寄せていただきました。
今後の活動に生かしていきたいと思ひます。



あなたのご意見やご相談をお寄せ下さい TEL・FAX 876-9093
赤旗新聞をお読みください 日刊紙月2900円・日曜版月800円

介護福祉士 党くらし相談員

くぼたみき

介護福祉士の経験を生かし
町民と心の通う福祉をめざします
窪田 美樹

【略歴】 ● 介護福祉士
● 1965年生まれ、葉山町長柄の葉校で育つ／長柄小・葉山中卒、北鎌倉女学院高卒／スズキヤベーカー・勤務、葉山クリニックス・トステイ「安楽楽」勤務
● 家族 一男一女、愛犬
● 自宅 葉山町堀内1448-9
TEL・FAX 876-9093

日本共産党

私を育ててくれた葉山は、心から愛せる町です。
葉山町は、海、山の自然環境に恵まれ、その環境を守っていききたいと思ひます。また、10年間介護現場で働き、福祉行政の問題を感じています。
私は、町議の父、阿部勝雄が、日々町民から寄せられる相談の解決に奔走している姿をみてきました。
今回、その活動を受け継ぎ、皆さんと心の通う町政をめざして働く決意です。
引き続きご支援をお願い致します。



2011年2月号外
日本共産党葉山事務所
葉山町長柄799 TEL875-9619

日本共産党の見解をお知らせします。